

第 143 回簿記検定試験 2 級解答用紙

商 業 簿 記

第 1 問 (20 点)

	仕		訳	
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第 143 回簿記検定試験 2 級解答用紙

商業簿記

第2問 (20点)

1.

建 物

年 月 日	摘 要	借 方	年 月 日	摘 要	貸 方
27 4 1	前 期 繰 越		28 3 31	次 期 繰 越	
27 7 1					

建物減価償却累計額

年 月 日	摘 要	借 方	年 月 日	摘 要	貸 方
28 3 31	前 期 繰 越		27 4 1	前 期 繰 越	
			28 3 31		

ソフトウェア

年 月 日	摘 要	借 方	年 月 日	摘 要	貸 方
27 4 1	前 期 繰 越		28 3 31	ソフトウェア償却	
27 10 1			28 3 31	固定資産除却損	
			28 3 31	次 期 繰 越	

2.

固定資産管理台帳

平成 28 年 3 月 31 日現在

取得年月日	用途	期末数量	耐用年数	期首(期中取得)取得原価	期首減価償却累計額	差引期首(期中取得)帳簿価額	当期減価償却費
備品							
平成 23. 4. 1	備品 A	10	8 年	1,800,000	( )	( )	( )
平成 25. 4. 1	備品 B	( )	6 年	( )	( )	( )	( )
平成 . . .	備品 C	1	年	( )	( )	( )	( )
平成 26. 4. 1	備品 PC	10	4 年	2,200,000	( )	( )	( )
小 計				( )	( )	( )	( )

3. 当期の固定資産除却損の金額

¥

第 143 回簿記検定試験 2 級解答用紙

商業簿記

第3問 (20点)

損 益 計 算 書  
(自平成 27 年 4 月 1 日 至平成 28 年 3 月 31 日)

(単位： 円)

I	売	上	高	(	)	
II	売	上	原	価		
	1	期	首	商	品	棚
	2	当	期	商	品	仕
				合	計	
	3	期	末	商	品	棚
				差	引	
	4	(	)			
	5	商	品	評	価	損
		(	)			
III	販	売	費	及	び	一
	1	給				料
	2	水	道	光	熱	費
	3	保		険		料
	4	退	職	給	付	費
	5	減	価	償	却	費
	6	貸	倒			損
	7	貸	倒	引	当	金
		(	)			繰
IV	営	業	外	収	益	
	1	受	取	利	息	
	2	有	価	証	券	(
		(	)			)
V	営	業	外	費	用	
	1	支	払	利	息	
	2	貸	倒	引	当	金
	3	有	価	証	券	売
		(	)			却
VI	特	別	利	益		
	1	固	定	資	産	売
VII	特	別	損	失		
	1	(	)			
		税	引	前	当	期
				純	利	益
		法	人	税	、	住
		民	税	及	び	事
				業	税	
		(	)			

第 143 回簿記検定試験 2 級解答用紙

工業簿記

第 4 問 (20 点)

問 1

仕 掛 品		(単位：円)
6/1 月初 有 高	( )	6/30 製 品 ( )
30 直接材料費	( )	" 月 末 有 高 ( )
" 直接労務費	( )	
" 製造間接費	( )	
	( )	

月次損益計算書

(単位：円)

売上高		9,320,000
売上原価		
月初製品有高	560,000	
当月製品製造原価	( )	
合 計	( )	
月末製品有高	( )	
差 引	( )	
原価差異	( )	( )
売上総利益		( )
販売費および一般管理費		1,870,000
営業利益		( )

問 2 予算差異 =  円 ( 借方差異 ・ 貸方差異 )  
 いずれかを○で囲むこと

操業度差異 =  円 ( 借方差異 ・ 貸方差異 )  
 いずれかを○で囲むこと

第 5 問 (20 点)

問 1  円

問 2  円 ( 借方差異 ・ 貸方差異 )  
 いずれかを○で囲むこと

問 3  円 ( 借方差異 ・ 貸方差異 )  
 いずれかを○で囲むこと

問 4  円 ( 借方差異 ・ 貸方差異 )  
 いずれかを○で囲むこと

問 5  円 ( 借方差異 ・ 貸方差異 )  
 いずれかを○で囲むこと

問 6  円 ( 借方差異 ・ 貸方差異 )  
 いずれかを○で囲むこと

